

2021年6月30日

各位

ジブラルタ生命保険株式会社

～自宅で利用できる8のメニューを提供～
「オンライン医療サポートサービス」を開始

ジブラルタ生命保険株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO:添田 毅司)は、7月1日から、経済的な面だけでなく身体的健康も含めた安心をお届けし、お客さまの人生におけるトータルウェルネスをサポートするために、「オンライン医療サポートサービス」を開始します。「オンライン医療サポートサービス」は、当社提携のメディカルヘルスケアサービス企業が提供する8のメニューを、同日からサービスを開始する「My ページ」に登録いただくことで、一部サービスを除いて無料でご利用いただけます。

当社では営業担当によるサービスを中心に、テクノロジーも活用したお客さまの更なる利便性向上に取り組み、「全国津々浦々のお客さまと提携団体に安心と保障をお届けする」ために努めてまいります。

1. 「オンライン医療サポートサービス」開発の背景

人生100年時代において、平均寿命が伸びる一方で、医療や健康に対する不安を背景に、自らの健康は自ら守るといった意識の変化がすすみ、今まで以上に時間や場所にとらわれないオンラインによる医師への相談など、新しい技術を活用して健やかな暮らしをサポートするサービスへの期待が高まっています。そこで、当社は、さまざまなメディカルヘルスケアサービス企業との提携により、お客さまに経済的な面だけでなく身体的健康も含めた安心をお届けする「オンライン医療サポートサービス」を開発しました。

2. 「オンライン医療サポートサービス」の概要

- オンライン医療相談(3種)・・・小児科・産婦人科をはじめとした12の診療科目に対応したオンラインによる健康医療相談をご利用いただけます。
- オンライン診療マップ(1種)・・・オンライン診療に対応した医療機関※をPC・スマホ等で検索できます。
※サービス提供会社に対応する医療機関に限ります。
- 健康リスクチェック(4種)・・・健康診断の結果から、生活習慣病の発症リスクや認知機能の低下リスクを予測するセルフチェックサービスをご利用頂けます。また、脳の健康度のセルフチェックや、だ液によるがんのリスクをスクリーニングチェックするサービスをご利用いただけます。
※一部、米国ドル建認知症保障終身特約を付加されているお客さまのみご利用いただけるメニューがあります。
※一部サービスは、利用料が自己負担となります。

本サービスのご利用は、当社個人保険契約のご加入者に限ります。

全8メニューは次ページに参考として掲載しています。



参考**「オンライン医療サポートサービス」の概要**

	メニュー	内容
1	オンライン医療相談『first call』	12 の診療科に対応し、チャットや TV 電話で現役医師に相談できます。
2	妊産婦・婦人科専門 オンライン医療相談 『産婦人科オンライン』	婦人科・産科の疑問を LINE メッセージやビデオ通話で現役産婦人科医・助産師に相談できます。
3	小児科専門 オンライン医療相談 『小児科オンライン』	お子様の健康や子育ての疑問を LINE メッセージやビデオ通話で現役小児科医に相談できます。
4	『オンライン診療 マップサービス』	自宅で診療を受けられるオンライン診療に対応した医療機関 ^{※1} を PC やスマホで検索できます。
5	『生活習慣病発症リスク 予測サービス』	健康診断の結果から、糖尿病、脳卒中、虚血性心疾患の発生リスクを予測します。
6	脳の健康チェックサービス 『のう KNOW 』 ^{※2}	PC・スマホ・タブレットで行う 4 つのテストで、脳の健康度を手軽にセルフチェックができます。
7	認知機能チェックサービス 『おうちで認知機能チェック』 ^{※2}	健康診断の血液検査結果から、認知機能の低下リスクを予測します。
8	だ液によるがんの リスクチェックサービス 『サリバチェッカー』 ^{※3}	だ液を採取して送るだけの簡単手続で、5種類のがんのリスクをご自宅でチェックができます。

※1、株式会社インテグリティ・ヘルスケア提供「YaDoc(ヤードック)」に対応している医療機関のみ対象です。

※2、米国ドル建認知症保障終身特約を付加されているお客さまのみご利用頂けます。

※3、利用料自己負担のサービスです。